



8団だより

第4号
名古屋第8団
団委員会発行

育成会・保護者のみなさまへご挨拶

スカウトたちの活動をより広く知っていただけたら・・・との声でこの広報誌をつくるようになり、団広報担当を中心に「8団だより」が歩みだしました。3.11後、「命」の尊さについて気づかされ、また、多くの方が何かで役立ちたいと思い行動されていると思います。本当に必要なことを必要なように行動できる。これは3.11のみならず世界で起きていること、身近に起きていることに対して考え、判断し行動する力がほしいと思います。何より大切なのは、それを受け人(事柄)が、希望をもって自ら立ち上がることができる。「そなえよつねに」で他の人のために正しい判断をもって力をだせる、そんな精神・肉体を日常生活、スカウト運動の中で8団の全員が意識をもって歩めたら、そのためにこの広報誌が役立てたらいいな・・・。(TANABE)

ビーバー隊活動報告

東日本大震災義援金 みどりの募金へのご協力ありがとうございました



4/8 前週の野点では桜がまばらで人通りも少なかった瑞穂公園に、桜が満開となり、多くの人でにぎわいを見せていた山崎川脇にて昨年3月11日発生した東日本大震災に対する募金及び緑の募金を行いました。

この日はボーイ隊、カブ隊とともに、ビーバー隊のスカウトも一生懸命に声をだして募金の呼掛けを行いました。たくさんの方が立ち止まり、募金をしてくれました。感謝でいっぱいです。

震災から1年が経ち、過去の出来事ということで人々の記憶の中から風化していつているかも知れませんが、被災地から遠くはなれたこの名古屋の地で、スカウトたちが一生懸命に声を上げ、募金活動したことでいろいろな何かをつなげることができたらなあと思います。「絆」ということを忘れずに、今後の活動をしていきたいですね。

(向井田隊長)

カブ隊活動報告

3月18日小雨交じりの中 瑞穂区の東栄神社の境内をお借りして デイキャンプを行いました



当日は保護者の方にも参加していただき、テント設営とカレーを作りました。くまになってはじめての火の当番、30人で50皿分のカレーを食べ切ったのが、みんなのくまへの評価です。夏のキャンプでもおいしいご飯をお願いします。(柳田隊長)



テント設営競走!
どのチームが
一番早いかな?

「3月に、東栄神社で、デイキャンプをしました。テントをはったり、ごはんをつくりました。天気は、曇りで、テントをはっていると中で、雨がふってきました。でも、しばらくすると、やみました。ぼくは、火をおこすのは、初めてでした。薪をわったり、火ばさみをさわるのは、ちょっとこわかったです。」 1組組長 高橋怜也



おかわり
たくさん
しました!

飯ごうで
炊いた
ご飯は
美味しい!



「ぼくは、このデイキャンプで初めてまきわりと、火おこしをやりました。初めてなので、きんちょうしたけどまきわりは、うまくやれたと思います。でも、火おこしは火かげんの調節がむずかしかったです。今度のキャンプの時は、もっと上手に火おこしをしておいしいご飯がたけるといいです。」 2組組長 川島知也